

ベンチャービジネスへのアプローチ —1/1視点からの商品開発—



- 日時 2004年9月7日(火) 18:00~20:00
- 会場 日本教育会館703号室
- 講師 フットマーク株式会社 代表取締役社長 磯辺成文氏

おむつカバーの町工場から出発して躍進するフットマーク(株)代表取締役社長・磯辺成文氏をお迎えして「ベンチャービジネスへのアプローチ」というテーマでご講演頂きました。おむつカバーを創業の原点として、水泳帽・水着・介護用品に至るユニークな発想の商品づくりとビジネス展開の体験談などを交え講演して頂きました。



「1/1」の視点に立った商品づくり・・・の考え方は、あえて大量生産・大量消費の商品づくりのスタンスをとらず、非常に小さな需要を商品化にしていくというやり方にこだわり、このやり方をフットマーク社は一貫してやってきました。例えば、高齢者で足腰の具合の悪い方や乳がんの手術をした方に向けては、色々な意見にきちんと耳を傾け、この方々の役に立つ個人個人の症状に合った水泳商品を開発していくという考え方が基本になっております。磯辺社長の言葉をお借りして・・・「うちには技術らしい技術はないんです。あえていうならば、お客様の声にきちと耳を傾けること「聞く耳」を持っていることが技術ですね。その上で、素材を提供してくれる会社・縫製技術を持った会社と共に商品開発を進めていくのがわれわれの仕事です。」

中高年向けの水着や泳げない人用の水着など、実際に商品化された多くのヒット商品を手にしながら詳しい説明を頂きました。水着と健康をテーマに独自のマーケティング戦略で二万種類の商品をそろえ、先の見えない市場に新たな商品開発をし挑み続けているお話は、私達に元気と勇気とを与えてくれました。
(今野 文雄)